

# 令和3年度 事業計画の概要

令和3年3月19日  
東日本大震災・原子力災害伝承館

## I 公益目的事業

### 1 資料の収集、保存、展示及び利用

- (1) 資料の収集と保存
  - ・ 収集物の燻蒸処理
  - ・ 保存すべき震災関連資料の情報収集（市町村等と連携）と収集保存の検討
- (2) 資料の展示及び利用
  - ・ 常設展示の充実（企画展示室を活用した特別展示）
  - ・ 【新規】企画展の開催（事業者提案による企画展や写真展を含む）
  - ・ 移動展示の実施（福島市移動展ほか）
- (3) 語り部口演
  - ・ 語り部の口演技術の向上（定期的な研修会の開催、アンケート結果のフィードバック）
  - ・ 【新規】新たな語り部の掘り起こし（関係団体等への推薦依頼）

### 2 研修

- (1) 一般研修プログラム
  - ・ プログラム内容の検討(フィールドワークの行程、ワークショップの講師等)
- (2) 専門研修プログラム
  - ・ 分野別研修の検討（対象者、カリキュラム、講師選定等）
  - ・ モニター研修の実施

### 3 調査・研究

- ・ 【新規】東日本大震災・原子力災害に係る研究の実施（研究テーマ別にプロジェクト責任者（上級研究員等）を設置し、計画的に研究事業を推進）
- ・ 研究成果の発表

#### 4 その他

- ・イベントの企画と実施（**【新規】地域交流イベント〔10月〕**、3.11メモリアルイベント〔3月〕）
- ・広報活動（伝承館HPの充実〔多言語化等〕、テレビ・ラジオCM、新聞広告、SNSを活用したPR、取材等による情報発信、**【新規】ラッピングバスの運行**）
- ・誘客活動（旅行会社及び学校等への営業）

## II 収益事業

### 1 オリジナルグッズの制作、販売

防災グッズや館内ガイドブック等の製作と販売

### 2 販売受託事業

震災記録誌や**【新規】震災をテーマとした絵本等**の販売